

草の莖くき

萩原 朔太郎はぎわら さくたろう

冬のさむさに、
ほそき毛をもてつつまれし、
草の莖くきをみよや、
あをらみ莖くきはさみしげなれども、
いちめんオにうすき毛をもてつつまれし、
草の莖くきをみよや。

雪もよひする空のかなたに、
草の莖くきはもえいづる。
ズ

〈出典 『萩原朔太郎全詩集』 (筑摩書房、一九七九年)〉

【著者】 萩原 朔太郎 (はぎわら さくたろう)

一八八六 (明治一九) 年—一九四二 (昭和一七) 年
詩人。群馬県の生まれ。

【著書】 『月に吠える』 『青猫』 『純情小曲集』 など